

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備えて

インフルエンザ流行前に予防対策を！

今年は新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行の可能性があり、早めの対応が必要です。2つの感染症は発熱などの症状が類似していることから、症状だけで見分けることが難しく、検査が必要になります。発熱患者が相次ぐと医療現場が混乱し、院内感染のリスクも高まります。

手洗いの徹底やマスクの着用、人との距離を保つなど、これまで実施してきた感染予防策は、インフルエンザ対策にも効果的です。

インフルエンザの重症化予防にワクチンの接種は有効です。流行前に予防接種を受けましょう。

受診前に必ず電話をしてから医療機関にかけましょう



発熱などの症状がある場合

かかりつけ医などの地域の医療機関へ
☎電話で相談

医療機関は、北区医師会のホームページなどで検索できます。(下記参照)

65歳以上の方は
インフルエンザ予防接種が無料で
接種はお早めに！

お知らせが届いた法定接種対象者は、予防接種が無料で受けられます。

接種期間：10月1日(木)
～令和3年1月31日(日)

65歳以上の方はインフルエンザに感染すると重症化しやすいため、予防接種をできるだけ早く受けましょう。

【問】コールセンター ☎(3908)9034

かかりつけ医がないなど地域の医療機関が見つからない場合

東京都発熱相談センター
☎(5320)4592

24時間
対応

紹介された医療機関へ
☎電話で相談

受診が必要な場合
医療機関の指示に従って受診
マスクを着用する、予約時間を守る など

医師の診断により、受診した医療機関や
PCR検査センターで検査

正確に伝えるために

電話する前に振り返り、メモしておきましょう。
Q.「3つの密」の状態で過ごす時間があったか。
Q.発熱症状のある人が身近にいたか。
Q.いつから、どんな症状があったか。

不安に思う方・新型コロナウイルスに関する一般的な電話相談

●北区保健所保健予防課結核感染症係
☎(3919)3102

●厚生労働省
☎0120(565)653
※土・日曜、祝日含む午前9時～午後9時

●東京都(日本語、英語、中国語、韓国語による相談)
☎0570(550)571
※土・日曜、祝日含む午前9時～午後10時

聴覚に障害のある方をはじめ、電話での相談が難しい方は、こちらをご利用ください

●厚生労働省 FAX(3595)2756
●東京都 FAX(5388)1396

新型コロナウイルスに関する相談

●北区新型コロナ健康相談センター
☎(3919)4500

※平日：日中(月～金曜 午前9時～午後5時)

●東京都発熱相談センター
☎(5320)4592

※24時間(土・日曜、祝日を含む毎日)

北区の医療機関を調べるには

- ①「北区の病院・診療所・歯科診療所一覧」で調べる
(北区ホームページ内で と検索)
- ②東京都医療機関案内サービス“ひまわり”で検索
- ③東京都北区医師会ホームページで検索